

# 検討会議の進め方について

## ◆背景

- 自転車関連事故が問題（特に自転車と歩行者の事故が急増）
  - 歩行者と自転車の安全対策が必要
- 「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン（H24.11）」  
（国土交通省・警察庁）
  - 国のガイドラインに基づいた自転車ネットワーク計画が必要

## ◆開催目的

- 国のガイドラインを踏まえた大阪市における自転車ネットワーク計画の策定に向けて、自転車ネットワーク路線の選定や整備形態の選定等について議論する

①自転車ネットワーク路線選定の考え方（ネットワークイメージの作成）

②自転車通行空間の整備形態及び選定フローの設定

年度	平成27年度									
月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
項目										
自転車通行環境整備に関する検討会議	会議設置準備	第1回検討会議 8/24		第2回検討会議		パブコメ	第3回検討会議		第4回検討会議	NW計画のまとめ
本町通自転車レーン整備工事 (なにわ筋～御堂筋)										
自転車レーン整備効果検証					実態調査 (交通量調査・アンケート調査)					

## <第1回検討会議（8月24日）>

- 議事1 検討会議の進め方について
- 議事2 自転車通行環境を取り巻く状況について
- 議事3 自転車ネットワーク計画のあり方に関する意見交換について

## 安全で快適な自転車利用 環境創出ガイドライン

(国交省・警察庁、H24.11)

### 【内容】

- 自転車ネットワーク計画の策定
- 自転車通行空間の設計
- 利用ルールの徹底
- 自転車利用の総合的な取組み

## 自転車利用環境の整備に関する 今後の取組みの考え方(H24.3)

自転車利用  
の現状

これまでの  
取組み

### 今後の取組みの考え方

自転車を  
「とめる」

自転車で  
「はしる」

自転車を  
「きちんと  
つかう」

## 自転車通行環境整備計画

- 自転車ネットワーク路線選定の考え方
- 自転車通行空間の整備形態とその選定フロー

## 自転車の安全利用に関する条例

平成28年4月1日施行予定

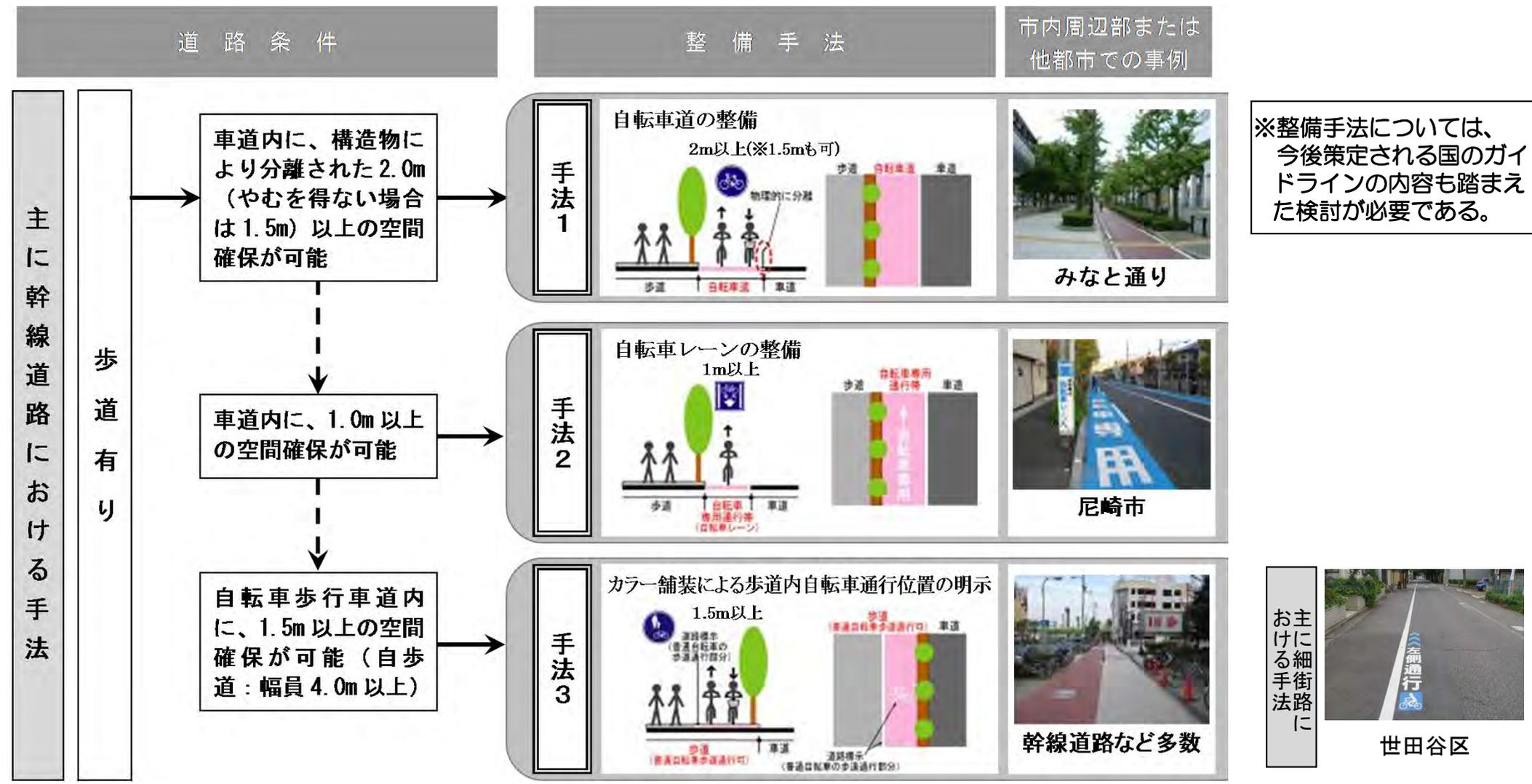
### 【内容(予定)】

安全教育、安全利用、適正利用、点検整備、自転車保険、盗難抑止、環境整備など

市内中心部における自転車走行環境対策

- 幹線道路対策と細街路対策（エリア対策）が必要
- 自転車の利用状況などを踏まえ、自動車・歩行者通行空間との分離、市内周辺部の既存ネットワークとの連続性の確保等が必要

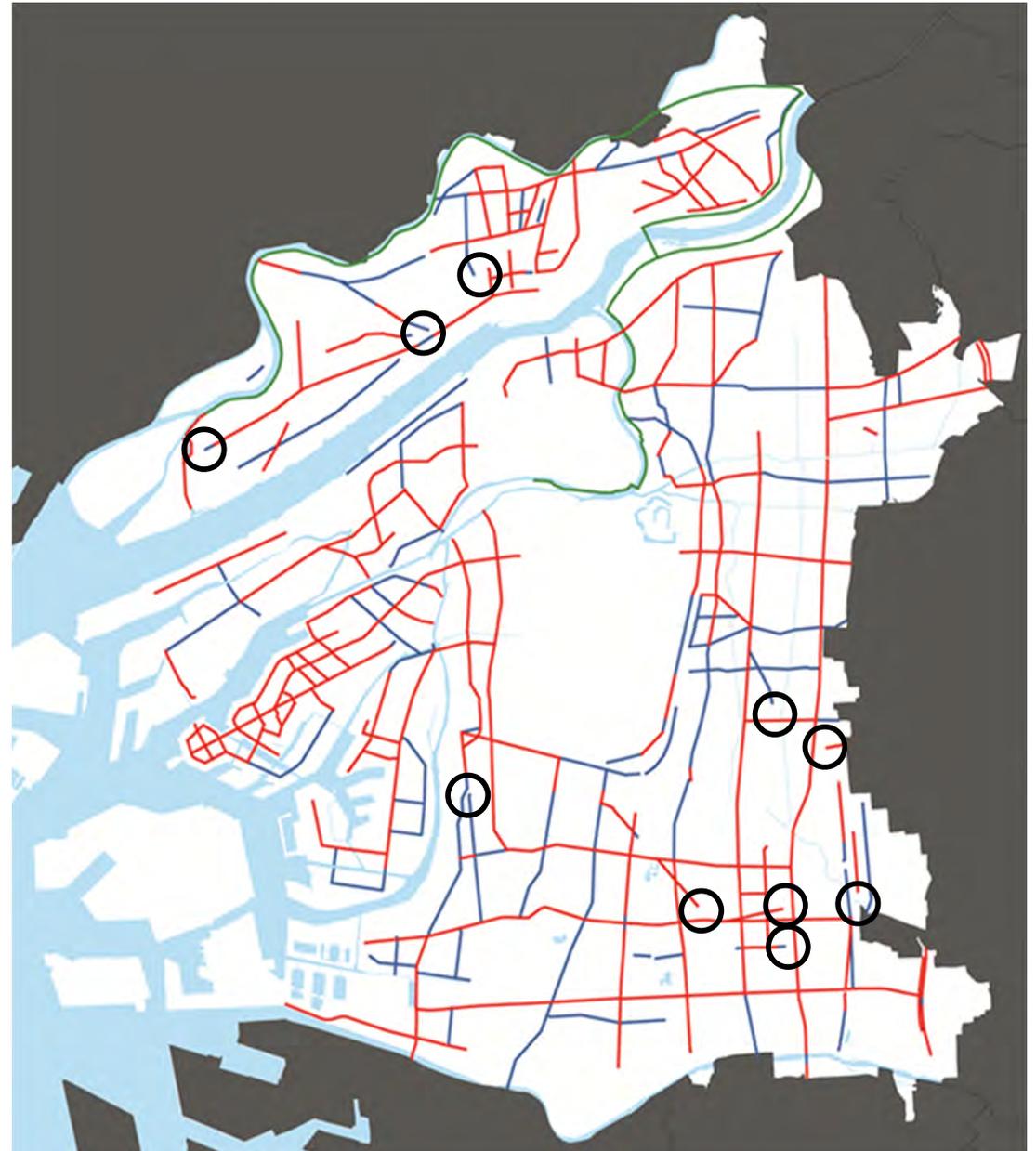
＜道路条件による自転車走行環境の整備手法と市内中心部における選定フロー例（抜粋）＞ → YES --→ NO



### 市内周辺部における自転車走行環境対策

○未整備区間などの整備及びミッシングリンクの解消（新たな区間の追加）が必要。

凡 例	
	: 自転車道・自転車歩行者道
	: 大規模自転車道
	: 未整備
	: ミッシングリンク



### 観光目的を想定した自転車走行環境対策

○今後の自転車利用ニーズも想定した対策の検討が必要。

#### ◆サインの整備イメージ

**【看板】**

**【路面表示】**

自動車注意

左側通行

C-1

左側通行

自動車注意

生活道路（交差点）サイン設置イメージ

幹線道路（交差点）サイン設置イメージ

ルート案内

ドライバーへの注意喚起

利用者への注意喚起

自動車注意

ルート案内  
※利用者の目線高さや考慮して設置

【事例：観光目的の自転車利用環境整備（奈良県）】

#### ＜レクリエーションを目的とした市内の整備事例＞



大川の大規模自転車道



淀川の大規模自転車道